

(様式1)

地域福祉活動助成金 交付申請書

記入例

2025 年 2 月 19 日

社会福祉法人 西東京市社会福祉協議会 会長 様

地域福祉活動助成金の交付を受けて次の事業を行いたいのので、関係書類を添えて申請します。

フリガナ	フレマチサロン	フリガナ	フレイ マチコ
団体名	ふれまちサロン	代表者名	府令 町子
事業名	災害が起きたときの心構え		
事業予算額	100,000 円	助成申請額	70,000 円
共同で実施する団体 (ある場合)			
事業対象者 当てはまるものに○	どなたでも・子ども・高齢者・障がい者・その他()		
事業の 趣旨・目的	地域住民を対象に、自分の住む町で災害が起きたときにどう対応すべきか、講師を招いて考える。また、日常的にできる備えについても知る機会にし、地域住民が災害に強い町づくりを主体的に目指す。		
事業の特色 ・ アピールポイント	講義、集団討議だけでなく、炊き出し訓練や避難所体験など実践も交えた内容になっているため、被災時の適切な行動について、参加者がイメージを膨らませながら理解することができる。		
事業の実施により 想定される効果	一人一人に災害時の対応力が身につくことで、公助ばかりに頼らず、互助活動で災害に強い町になることが期待される。		
過去 2 年間の 当助成金の交付 有無	ある・ない	※ある場合 2023 年度	事業名： 人形劇講座

【提出書類】

- ☐ 地域福祉活動助成金交付申請書(様式1)
☐ 団体に関する調書(様式2) ☐ 事業収支予算書(様式3) ☐ 事業計画日程表(様式4)
☐ 申請団体構成員名簿(様式5)

団体に関する調書

フリガナ	フレマチサロン		
団体名	ふれまちサロン		
代表者	フリガナ	フレイ マチコ	
	氏 名	府令 町子	
申請内容 連絡担当者	フリガナ 氏 名	ニシトウキョウ ヨシオ 西 東 京 良 男	
	住 所	〒188-0011 西東京市田無町 5-5-12	
	電話番号	080-0000-0000	FAX 番号 042-000-0000
	メールアドレス	furemachi20@n-csw.or.jp ※「@n-csw.or.jp」ドメインを受信できるよう設定お願いいたします。	
会員数	50 人 (うち市内在住 40 人・市内在勤 10 人)	設立年月日	2020 年 4 月 1 日
主な活動地域	柳沢		
当該年度の 総収支予算額	100,000 円		
団体の 活動概要	(日頃活動している場所や日時・活動内容等を具体的にご記入ください)		
	○通常活動 毎月第 3 水曜日 子育て講座		
	○今年度の活動予定 5/5 講義 (災害発生時、自宅や町はどうなってしまうのか考える) グループワーク (自宅や町で危険な場所を考える)		
	6/6 防災まち歩き (実際に自分が住む町を歩く)		
	7/7 講義 (日頃の備えについて考える) グループワーク (家の備えは十分か検討する)		
	8/8 炊き出し訓練 (自宅にある食材を持参して非常食を作る)		
10/10 避難所体験 (小学校の体育館借りて避難所生活を体験する)			

(様式3)

記入例

事業収支予算書【申請事業の収支予算をご記入ください】

科 目		予算額	説 明(内訳・算出根拠)
収 入	助成金	① 70,000	
	参加費収入	25,000	100 円×5 回×50 人
	自己財源	5,000	
合 計		② 100,000	

申請額上限は10万円です。

支 出	助成金使途内訳	報償費	20,000		講師料 4,000 円×5 回
		旅費			
		使用料及び賃借料	5,000		会場代（コール田無）
		印刷製本費	10,000		インク代、用紙等
		消耗品費	7,000		メモ用紙、ペン等
		食料費	22,000		炊き出し訓練用食材料費
		通信運搬費	2,000		郵券代
		保険料	3,300		行事保険料 33 円×100 人
		燃料費			
		広報費			
		その他	700		行事保険手数料
	小 計	③	70,000		
	その他の経費	人件費			①・③および②・④がそれぞれになるようにしてください。
		活動運営費			
		備品購入費	25,000		テント
		お茶代	5,000		打ち合わせ時の飲食代
小 計		30,000		助成金は減額される場合があります その際予算に充てる助成金以外の財源が確保されているか確認してください	
合 計	④	100,000			

①・③および②・④がそれぞれ同額になるようにしてください。

助成金は減額される場合があります。
その際予算に充てる助成金以外の財源が確保されているか確認してください。助成対象外経費の詳細は手引き
五ページをご覧ください。

※「説明」の部分には、内訳・算出根拠も必ず詳しくご記入ください。

※①・③および②・④がそれぞれ同額になること。

(様式 4)

事業計画日程表

記入例

時 期	事業内容	備 考
2 月 2 日	初回打ち合わせ	議題 ・問題意識の共有 ・具体的実施策の検討
3 月 3 日	第 2 回打ち合わせ	議題 ・具体的実施策の検討 ・日程、役割分担の決定
4 月 4 日	第 3 回打ち合わせ	議題 ・当日の流れの確認 ・準備進捗の確認
5 月 5 日	講義・グループワーク 場所：ふれまち小学校 ランチルーム	テーマ ・災害発生時の自宅や町を考える ・自宅や町の危険な場所を考える
6 月 6 日	防災まち歩き 集合場所：ふれまち地区会館	テーマ ・実際に自分が住む街を歩く
7 月 7 日	講義・グループワーク 場所：ふれまち小学校 ランチルーム	テーマ ・日頃の備えについて考える ・家の備えは十分か検討する
8 月 8 日	炊き出し訓練 場所：ふれまち小学校 校庭	テーマ ・自宅の食材で非常食を作る
10 月 10 日	避難所体験 場所：ふれまち小学校 体育館	テーマ ・小学校の体育館を借りて避難所生活を体験する
11 月 11 日	打ち合わせ 場所：ふれまち地区会館	議題 ・イベントの振り返り
12 月 12 日	打ち合わせ 場所：ふれまち地区会館	議題 ・次年度計画

計画・準備をしていることが分かるよう、
準備の打ち合わせから記載してください。

※準備も含めた事業実施の日程計画を記入してください。

概算で結構ですが、自己財源予算も含めた実行可能な内容としてください。

申請団体構成員名簿

[illegible]

※共催、実行委員会形式で実施する場合は、備考欄に所属団体名もご記入ください。